

函館腎臓病懇談会 学術講演会

日時

2023年 7月27日 (木) 19:00~20:20

ハイブリッド開催 (zoom配信)

<https://onl.sc/4mQsZuf>



会場

配信会場

ベルクラシック函館

函館市梁川町4-11 TEL:0138-55-1200

開会の辞

19:00~19:10

函館腎臓病懇談会 代表 (五稜郭ネフロクリニック)

鈴木 勝雄 先生

一般演題

19:10~19:40

テーマ “函館におけるCKD連携の実際
~こんな感じでやりとりしています~”

座長

ただだ泌尿器科

理事長 田崎 雅敬 先生

演者

函館稜北病院

総合診療科 石谷 巧 先生

演者

五稜郭ネフロクリニック

院長 鈴木 勝雄 先生

特別講演

19:40~20:20

座長

五稜郭ネフロクリニック

院長 鈴木 勝雄 先生

“熊本市のCKD対策
~コロナ禍の経験を次の10年に活かす~”

演者

熊本大学大学院生命科学研究部

腎臓内科学講座 准教授 栞原 孝成 先生

- ・ 本講演会は、函館市医師会の承認を得て、日本医師会生涯教育講座（1単位）として開催いたします。カリキュラムコード：12（地域医療）
- ・ 函館市医師会が生涯教育制度に則り参加された方々の単位を登録致します。
- ・ 芳名、医籍登録番号の記載にご協力下さいますようお願いいたします。また、当セミナーで取得した参加情報は、共催者の函館市医師会に開示致します。「医籍番号」の取り扱いにつきましては、生涯教育単位取得の目的以外には使用致しません。ご同意頂ける場合は、ご参加下さい。（個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理致します。）
- ・ 回線混雑などが原因で映像・音声途絶える可能性があります。予めご了承頂きますようお願い致します。

共催：函館市医師会 / 函館腎臓病懇談会 / 日本腎臓病協会 / 協和キリン株式会社

後援：函館循環器病懇談会 / 函館糖尿病懇談会

第2回 学術講演会開催に寄せて

～CKD連携の先にある新しい景色を覗いてみませんか？～

謹啓

ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

函館腎臓病懇談会では2022年7月よりCKDサポート活動を実践しております。平易な「CKD患者紹介基準」、記載の容易な「CKD紹介状」、患者紹介先がひと目でわかる「CKDサポートドクターズリスト」をまとめたスターターキットを準備することでCKD患者紹介のハードルを下げ、かかりつけ医の先生方が早期からCKD患者を紹介しやすい環境を整えたつもりです。そして、そろそろ活動開始から1年が経過しようとしています。

- ・「CKD患者紹介のハードルは本当に下がったのか？」
- ・「実際にCKDの患者紹介は増えたのか？」
- ・「CKD患者を紹介することでCKD患者とかかりつけ医の先生方の双方がハッピーになっているのか？」

現行のCKDサポート活動の実情について検証が必要と考えましたので、講演会に先立ち、今回もかかりつけ医の先生方にアンケートにご協力いただきました。当日は、講演会の冒頭でアンケートの結果について報告させていただき、現状の問題点を明らかにするとともに、今後の活動の修正点・方向性を明示させていただく機会にしたいと考えております。

一般講演におきましては、CKD連携が上手く機能した症例を2症例紹介させていただきます。もちろん、全てが上手くいっている訳でないことは承知しておりますが、上手くいったらCKD患者はどうなるのか？紹介元のかかりつけ医はどうなるのか？イメージする際の参考にはなると思います。

また、特別講演におきましては、CKD連携の先進地熊本における連携活動についてご発表いただきます。演者としてお招きするのは熊本大学腎臓内科准教授の榎原 孝成先生。熊本は国内での先陣を切る形でCKD連携に取り組み、工夫と努力を重ねることで、透析導入患者数の減少や腎不全関連医療費の圧縮等、CKD連携の成果が既に得られています。ここに至るまでには数々のご苦勞があったことと思いますが、それらをご紹介いただき、どうやって乗り越えてきたのかを教えてください。ことで、連携活動を始めたばかりの函館における今後の活動の参考にさせていただこうと考えています。また、一定の成果が得られた後、CKD連携は今後どこに向かうのか？次にどんなアクションを起こすのか？CKD連携の将来像についてもお考えをお聞かせいただければと期待しています。

もちろん、独自に工夫する姿勢は必要だと思っておりますが、「成功例を学び、成功例に倣う」姿勢も大切だと思えます。その意味で、今回の講演会は貴重な機会になり得ると信じています。皆様、日々ご多忙なこととは存じますが、是非ともご参加いただき、函館市におけるCKDサポート活動へのご協力・ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

函館腎臓病懇談会

代表世話人 鈴木 勝雄